

徳島市民病院

地域医療連携だより

平成22年
12
月号

〒770-0812 徳島市北常三島町2丁目34番地 徳島市民病院 地域医療連携室
Tel(088)622-5121(代表)・Fax(0120)20-5583

徳島市民病院の理念

「思いやり・信頼・安心」

徳島市民病院消化器

内科の現況について

内科医師（消化器） 清水 伸彦



年末の候、皆様方にはますますご活躍のことと拝察いたします。

今回は、当院消化器内科の紹介と現況について、説明させて頂きたいと思っております。

現在、当院消化器内科部門は、辻泰弘、猪井順也、筒井朱美、岸史子、清水伸彦の計5名の医師を中心に、診療を行っております。

外来については、毎日、消化器医の診察枠を設けており、随時、地域医療連携室を通しての受診予約を承っております。内視鏡検査については、地域医療連携室で直接検査を予約して頂けますので、患者さんに何度も足を運んで頂く必要はありません（詳細については地域医療連携室にお問い合わせください）。

内視鏡室には、上部消化管内視鏡室1部屋、下部消化管内視鏡室1部屋、ERCP等透視を必要とする処置室が1部屋、及びモニター室が1部屋あり（写真①、②、③）、平日の午前中において、各曜日2～4名の医師が担当で、内視鏡診断、治療を行っております。



写真①
内視鏡室
上部：1部屋
下部：1部屋
スタッフ：5人
内視鏡実施日：
毎週 月～金（午前中）



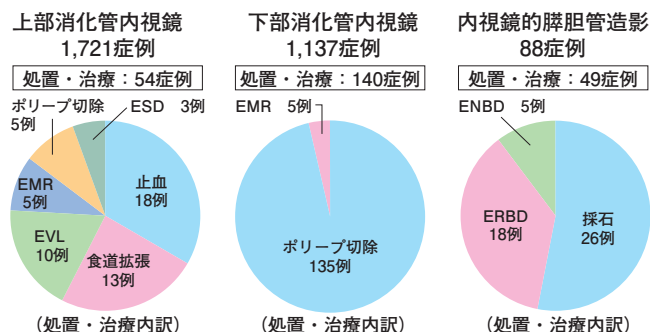
写真②
透視室
1部屋
スタッフ：5人
内視鏡実施日：
毎週 月～金（午前中）



写真③
モニター室
1部屋
スタッフ：5人
内視鏡実施日：
毎週 月～金（午前中）

昨年の年間症例数は、上部消化管内視鏡が1,721例、下部消化管内視鏡が1,137例、内視鏡的膵胆管造影（ERCP）が88例でした。その内、内視鏡治療の内訳は、上部消化管内視鏡では、止血クリッピング18例、ポリープ切除術（polypectomy）5例、粘膜切除術（EMR）5例、粘膜下層剥離術（ESD）3例、食道バルーン拡張術13例、食道静脈瘤結紮術（EVL）10例、下部消化管内視鏡では、polypectomy 135例、EMR 5例、ERCPでは採石術26例、逆行性胆道ドレナージ（ERBD）18例、経鼻胆道ドレナージ（ENBD）5例となっており、積極的に内視鏡的治療も施行しております。（表）

年間症例数内訳（2009年度）



最近では、経鼻内視鏡による検診やNBI（特殊光観察）における早期癌診断も積極的に行っております。

肝疾患については、肝臓専門医の筒井医師を中心に、B型、C型肝炎に対する抗ウイルス療法、肝癌に対するエタノール局注療法（PEI）や、ラジオ波焼灼療法（RFA）、また、肝動脈塞栓術（TAE）及び化学塞栓術（TACE）等を積極的に施行しております。

最新の情報、治療を取り入れながら、外科、放射線科等、他科とも綿密に連携し、質の高い、且つ、心ある診療ができる様に心がけております。公立病院としては消化器内科医の人数は多くありませんが、お互いに協力し合い、一例一例丁寧に対応していきたいと考えております。

簡単ではございますが、消化器内科部門の紹介と現況について説明させて頂きました。

地域医療連携の先生方には日頃よりご多忙の中、患者様をご紹介頂き、有難うございます。今後とも当科をよろしくお願い申し上げます。

脳死下臓器提供シミュレーションを実施しました

当院は、平成20年6月から臓器提供施設として(社)日本臓器移植ネットワークに登録していますが、改正臓器移植法が平成22年7月17日に施行されたことに伴い、院内マニュアルを改訂したので、提供者発生から臓器摘出までの対応について、改めてシミュレーションを実施しました。(平成22年11月5日)

シミュレーションは、交通事故により当院に運ばれた15歳男児が脳死状態になったという想定で行いました。虐待有無のチェック、倫理委員会の開催、家族説明、法的脳死判定、臓器摘出に至るまでの一連の流れについて、徳島県移植コーディネーターや(社)日本臓器移植ネットワーク移植コーディネーターとともに院内コーディネーター及び各現場担当者がそれぞれの役割を確認し、本番時の対応に備えました。



整形外科症例検討会(2金会)のご案内

次のとおり、整形外科症例検討会(2金会)を開催いたします。
多数の先生方のご出席をお待ちしております。

- 日 時 平成23年1月21日(金) 19時30分～
- 場 所 徳島市民病院 3階会議室
- 内 容 1)中国で行ったTHAに対する再置換の1例
整形外科主任医長 中村 勝 他3例

特別講演

「NSAIDs 起因性
消化管病変について」
徳島市民病院内科主任医長
岸 史子

統計コーナー

診療科別「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

科 名	10月						9月		8月		
	初診患者数 (人)	初診時間外 (人)	初診紹介患者 (人)	初診即入院 (人)	逆紹介患者 (人)	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)
内 科	368	149	153	28	85	69.7%	36.3%	66.5%	44.2%	61.4%	36.2%
小児科	281	166	99	77	51	79.3%	36.4%	72.5%	33.3%	60.7%	37.1%
外 科	196	55	117	18	92	79.7%	62.2%	89.7%	52.6%	79.6%	49.7%
整形外	272	67	163	15	239	79.2%	112.7%	74.2%	99.5%	65.3%	96.0%
形成外	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—	—
脳神経	127	32	55	13	85	59.2%	86.7%	61.9%	107.9%	45.8%	75.0%
皮膚科	66	9	16	1	5	28.1%	8.8%	34.8%	7.2%	27.3%	6.5%
泌尿器	63	7	42	3	21	75.0%	37.5%	64.9%	15.8%	59.0%	19.7%
産婦人	89	8	56	6	20	69.9%	24.1%	67.1%	30.0%	59.5%	32.1%
眼 科	11	2	3	0	10	33.3%	111.1%	23.8%	57.1%	22.2%	38.9%
耳鼻咽	18	1	3	0	6	17.6%	35.3%	15.0%	45.0%	33.3%	33.3%
放射線	82	0	81	0	99	98.8%	120.7%	100.0%	115.8%	98.4%	106.3%
合 計	1,573	496	788	161	713	72.3%	62.8%	70.4%	59.2%	62.2%	51.9%

平成22年10月の紹介患者数(再診患者を含む)
311医療機関より1082名ご紹介いただきました。
ありがとうございました。

